



とよ・たち  
美肌通信  
9月号 vol.134



きょうこ

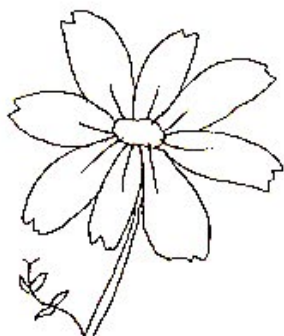
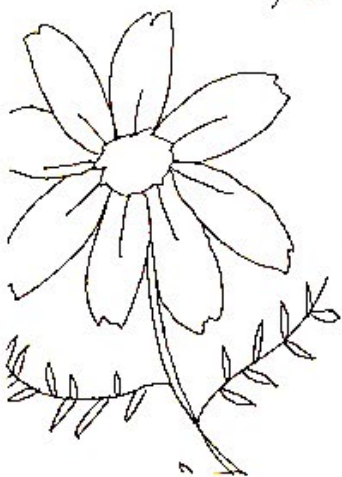
# September

今月号のとまたち美肌通信の表紙は、  
元気がいっぱい笑顔がとても可愛い女の子と、  
かわいらしいウサギちゃんの絵です。  
8月号の表紙を描いてくれた女の子の妹ちゃんが、  
とても上手に描いてくれました♡

たらかわ皮膚科に受診して帰りは家族で  
お菓子を食べて帰ることが大好きで、  
たうこ、いくら、マグロ、サモンが大好きだそうです！  
なわとびやフラフープが得意な女の子です😊  
可愛い表紙をありがとうございました！

院長はじめスタッフ一同

ぜひ感謝いたします。



「汝の足下を掘れ そこに泉湧く」これは  
哲学者ニーチェの金言とされている。  
以降これは多くの文壇歌壇等によってオマ  
ージュされている。

洋画家・作家として活躍された中川一政氏  
は「愚かなる者よ、汝の足下を掘れ。そこには  
大いなる泉が湧き出す」と付け加えて表現  
している。ここで言う「愚かなる者よ」とは自己  
の足下にある泉に気がかないことを意識し  
ての表現であろうと思う。

また作家の宮本輝氏もこう啓発している。  
「足下を掘れ そこに泉あり、という言葉が  
ありますが、皆自分の足下を掘って、たゞ必ず泉  
が湧いてくることを忘れている。あちに行ったら  
水が出ないか、向こうに行ったら井戸がないか  
と思っているけれど、実は自分の足下に泉は  
ある。与えられた仕事をコツコツと地道にやり  
続けた先に自分にしか到達できない泉がある」と  
表現している。

成功とは何を持ってそれとするかは個人によって違いはあるが、自らの判断によって成功であったとする時、多くは与えられた縁や人間関係、仕事、環境に価値を見出し、それらに信念を持って加え、そこに掘り下げ続けていくことでしか得られないものだと思う。逆に成功出来ない人というのは、概ね自分の足下にある価値ある存在に気がかず、根をおろさずフラついている様に思えてならない。

足下を掘るとは自分の今の環境の中にあるものの価値を信じ、一道に追求し生かし切ることだと思う。そうするためには自ら信念を持ち、真直に前進するのみだと思うし、そう覚悟しなければ開かれることはないのだからと考えるのである。

院長、拝